

必要経費の目安

ご旅行代金旅行代金の他に別途下記の料金がかかります。
 ※詳細は、渡航手続き書類にてご案内申し上げます。
 ◆空港施設使用料 / 国際観光税 / 海外空港税・燃油特別付加運賃 (約 20,000 円) 上記は 2025 月 1 月現在の金額です。航空券の発券時点でレートは変動いたします。その場合は差額を徴収もしくは返金いたします。
 ◆渡航手続き費用 (パスポートを新規取得、更新の方): パスポート新規申請代 (5 年用 11,000 円 / 10 年用 16,000 円 / 各自治体の戸籍簿本・住民票発行手数料や写真代別途要) このご旅行には 2025 年 8 月 20 日以降のパスポート有効期限が必要です。(+2 週間以上の有効期限が望ましい)
 ◆お一人部屋追加料金: 35,000 円 (ホテルは基本 2 名一室です)
 ※お一人参加で相部屋をご希望の場合、最終的な部屋割りによってはやむを得ずお一人部屋追加料金を頂戴することがございます。予めご了承くださいませ。
 ◆任意の海外旅行保険
 ◆超過手荷物料金: 規定の重量、大きさ、個数を超える分についての手荷物運搬料金
 ◆個人的費用: 旅程表に明記されていないものの費用 (食事代、飲み物代・自由行動時の諸費用等)
 ◆ご自宅～発着空港までの交通費



ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」(募集型企画旅行契約)によります。この旅行は2025年1月1日現在を基準としています。
旅行契約の解除
 参加者が最少催行人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の23日前迄にお知らせします。
<取消料>
 お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。
<解除時期・取消料>

契約の解除期日	取消料
旅行開始日前日から起算して遡って30日前以降	旅行費用の20%
旅行開始日前々日以降	旅行費用の50%
旅行開始後の解除、無連絡不参加	旅行費用の100%

ご旅行要項

旅行代金に含まれるもの (一部例示)
 ・航空運賃: 団体包括旅行運賃
 ・ホテル料金: 2人部屋基準、税、サービス料含む
 ・食事代: (旅程表に表記のもの)
 ・バス代
 ・ガイド料 (旅程表に明示したもの)
 ・旅程表に明示した市内 (郊外) 見学のガイド料、入場料、チップ
 ・添乗員同行費用・講師同行費用

旅行代金に含まれないもの
 ・旅程表以外に行動される場合の交通費、宿泊費、飲食費等
 ・渡航手続費用: 旅券印紙代 (5年用11,000円/10年用16,000円)
 ・渡航手続手数料: (旅券申請書作成代行)
 ・超過手荷物料金: 規定の重量、大きさ、個数を超える分
 ・個人的諸費用: 電話、fax、クリーニング代、追加飲食費用、自由行動時の諸費用等
 ・お一人部屋追加料金 (相部屋の方がいない場合も同様)
 ・空港施設使用料および保安料
 ・日本国内の交通費、前泊の費用
 ・傷害、疾病等に関する医療費・任意の海外旅行保険料
 ・訪問国入国税、航空保険料、特別燃油付加運賃

旅行企画・実施 観光庁長官登録旅行業第34号 JATA正会員

株式会社 富士国際旅行社

TEL: 045-212-2101 FAX: 045-212-2201
 yamada@fits-tyo.com 担当: 山田 / 西須 / 金光

●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで
 〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7
 ヒューリックみなとみらい11F-4
 総合旅行業務取扱管理者: 西須 輝理

営業時間: 月～金曜日 / AM10:00～PM6:00
 (休業日: 土日・祝日)
 ホームページ: <http://www.fits-tyo.com/>

お申込方法

- 【紙で仮予約の場合】下記の予約票にご記入いただき、富士国際旅行社宛に郵送またはFAXでお送りください。予約票が届き次第、旅行社より取引条件説明書面とお申込書を他の必要書類とともにお送りいたします。
- 【ウェブで仮予約の場合】下記QRコードにアクセスし、仮予約フォームを送信下さい。
- 弊社よりお送りするご案内書面に記載の銀行またはゆうちょ銀行に、**申込金50,000円** (旅行代金内金) をご送金ください。(申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込)
- ツアー実施確定後、弊社よりご連絡いたします。 ⑤出発2週間前に旅行説明会を行います。

株式会社 富士国際旅行社 宛

参加予約票 民主化運動の歴史を訪ねる 光州・羅州・木浦の旅 5日間 2025年5月16日(金)発

パスポート ローマ字表記	性別	生年月日	年 月 日 () 歳	ウェブ仮予約はこちらから↓
氏名	男・女	パスポート	有効旅券 (パスポート) 【有・無】 パスポート番号: 有効期限: 年 月 日	
住所	(〒 -)			
連絡先	【tel】 () - () - () 【携帯】 - - 【e-mail】			

5.18光州民主化運動記念式典に参加



**民主化運動の歴史を訪ねる
光州・羅州・木浦の旅**



民主化運動の歴史を訪ね全羅南道をめぐる5日間

朴孟洙先生同行・解説 (5/16～5/19)

旅行期間 2025年 5月16日(金)～5月20日(火)

旅行代金 250,000円
※費用の他に航空便費用に付随する海外空港税・航空保険料等・空港施設使用料・保安料約20,000円がかかります。発券時のレートにより変動いたします。(2024年2月現在)。

定員 20名様 (最少実施人員15名)

申込締切 4月18日(金) ※定員になり次第締切ります

添乗員 成田空港から同行します

Point

- 光州民主化運動記念式典に出席、運動の現場を訪ねます。光州市民の方々と交流します。
- 東学農民革命ゆかりの地、羅州を訪問
- 今年生誕100年、金大中元大統領の故郷、木浦の歴史散策
- 木浦から足を延ばして、緑茶の産地として有名な宝城にも訪れます♪

Peace Green Humanity
(株)富士国際旅行社

旅行企画・実施 〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町 1-1-7 ヒューリックみなとみらい11F-4

民主化運動の歴史を訪ねる 光州・羅州・木浦の旅 5日間


日次	都 市	交通機関	行程・宿泊地・食事(朝・昼・夕)
① 5/16 (金)	成田空港集合 清州空港着/発 光州市内着 ホテル着	航空機 専用車	成田空港集合(集合予定時刻:午前10時頃) 空路、韓国・清州へ 着後、専用車にて、光州へ ★ピウム博物館にて、光州市民の方々と夕食交流会
② 5/17 (土)	ホテル発	専用車	*全南大学 *国立5.18民主墓地 *旧全南道庁 *5.18記録館 ★夕食後、5.18記念式典前夜祭見学
③ 5/18 (日)	ホテル発 羅 州	専用車	光州5.18記念式典参加 *望月洞墓地 午後、羅州へ移動 *後備歩兵19大隊駐屯地(錦城館) *東学農民軍犠牲者を悼む謝罪の碑 *羅州宮三面抗日農民運動記念碑見学
④ 5/19 (月)	ホテル発 木 浦 宝 城	専用車	陸路、木浦へ *近代歴史館(旧日本領事館、旧東洋拓殖支店) *金大中ノーベル平和賞記念館 昼食後、宝城へ *大韓茶園・・・韓国唯一のお茶観光農園
⑤ 5/20 (火)	木 浦 清州空港着/発 成田空港着	専用車 航空機	木浦市内見学 陸路、清州空港へ 空路、帰国の途へ 成田空港着後、解散(到着予定時刻:18時30分)

●旅程表のマーク：B=朝食、L=昼食、D=夕食、H=ホテルで、R=レストランで、X=自由食、機=機内食
●予定航空会社：エアロク ●利用予定ホテル：光州ドバイホテル、羅州シティホテル、木浦オーシャンホテル
または同等クラスホテル(2名部屋基準) ●現地の都合で訪問日時・順序が入れ替わる場合がございます。

韓国 基本 情報	【国名】大韓民国	【首都】ソウル	＜平均気温＞最高/最低℃		
	【通貨】ウォン	【時差】なし	光州	ソウル	
	【気候】5月は日本と同様、初夏の 過ごしやすい気候です。		5月	24℃/12℃	23℃/13℃


韓国味の魅力 全羅道の名物料理

全羅道は西と南が海に面しているため、海産物が豊かで、肥沃な平野では良質な穀物や野菜、山岳地では山菜が採れることなどから「食」の宝庫として有名です。
全羅南道の中心地・光州の名物料理は**カモ肉を使った鍋「オリタン」**。市内にはいくつもの老舗があります。
カルピをミンチにして丸め、濃いめのタレとともに炭火焼きにした肉料理**「トッカルピ」**も光州の松汀里が発祥と言われています。木浦の名物は**セパルナクチ(手長ダコ)**、その料理は手長ダコだけでコース料理も可能なほどバラエティに富んでいます。



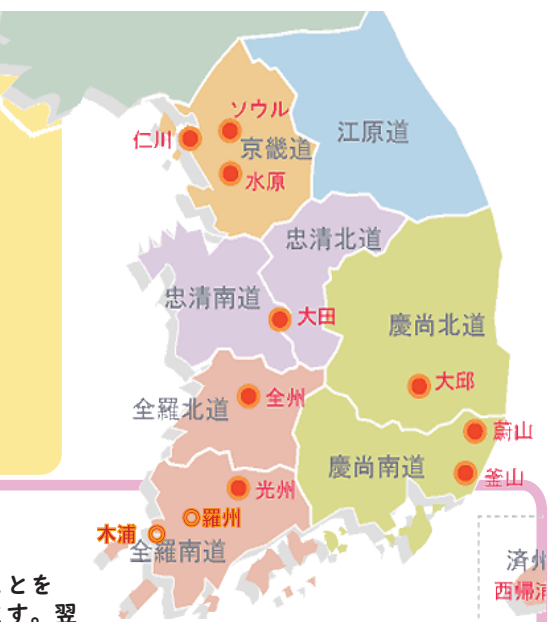
BOOK 『少年が来る』ハン・ガン著

光州事件を題材にした長編小説。抗争で命を落とした者がその時を想い、生存者や家族は事件後どんな生を余儀なくされたのか。「韓国の地方で起きた過去の話」ではなく、時間や地域を越えた鎮魂の物語となっています。著者のハン・ガン氏は2024年にアジア人女性として初めてノーベル文学賞を受賞しました。



韓国民主化のあゆみ

- 1894年:東学農民革命-農民による大規模な抗日抗争
- 1919年:3.1独立運動
- 1948年:済州半島の分断に反対する民衆を軍が弾圧
- 1960年:馬山3.15義挙、4.19民主革命
- 1979年:釜馬民主抗争
- 1980年:光州民主抗争(旧全南道庁・全南大学・国立民主墓地ほか)
- 1987年:6月民主抗争



旅のテーマ・訪問地紹介

5・18光州民主化運動

1979年10月26日の朴正熙大統領射殺事件で軍事独裁政権に動揺が走ったことをきっかけに、ソウルを中心に民主化運動「ソウルの春」が一気に動き出します。翌1980年5月16日ソウルでの学生・市民のデモは5万人にふくれあがりました。光州でも学生・市民が一体となった集会が開催されます。5月17日、それらの動きを封じようとして、全斗煥らの一部軍人がクーデターを決行、戒厳令を全土に発布し、民主化運動を金大中らの煽動による暴動であるとして逮捕し、全面的弾圧を開始しました。これにたいして、光州市では戒厳令撤廃と金大中氏釈放を求める大規模なデモが起きます。軍は市内各所で武力弾圧を開始、21日には全羅南道庁舎前で軍による無差別発砲で数十人の市民が射殺され、これを機に、市民と軍との銃撃戦に発展。市民は、事態収拾のため「市民収拾委員会」を組織し、軍との交渉で武装解除に合意しますが、一部が武装解除を拒否。27日には軍が市内に突入し、多数が死亡しました。この事件は報道管制をかいくり軍の暴挙の映像を海外へ持ち出したドイツ人記者により世界に知られる事になります。
民主化後の90年に被害者への補償法が成立。これによって、光州事件は「暴徒による暴動」ではなく、全国的な民主化運動の流れの一環とされました。韓国の近代史でもっとも大きな事件の一つであり、かつ民主主義の分岐点となった1987年6月の6月民主抗争の原動力ともなった事件です。



(出典:5・18記念財団)

ピウム博物館

光州広域市にあるピウム博物館は2016年に開館した私立民俗博物館です。イ・ヨンファ館長が50年にわたって個人的に収集した韓国の近・現代民俗関連の品約3万点を開放型収蔵庫形式で展示しています。光州市民との交流会をピウム博物館にて開催します。

東学農民革命

日清戦争(1894~95年)中にまきおこった抗日闘争のなかで、東学農民軍を主力とするたかいは近代の日本が後々、アジアの各地で直面することになる大衆的な抗日民族運動の最初のものでした。日本軍は朝鮮人民の抗日闘争を無残に弾圧、犠牲になった朝鮮人民は約3万と推定されています。全羅南道の羅州には朝鮮人民を鎮圧するために日本軍の第五師団後備歩兵第九大隊の本部がおかれ、抗日朝鮮人民虐殺作戦の根拠地とされました。日本の歴史教科書にはこの東学農民軍の抗日運動についての記載がほとんどなく、「東学党の乱」などの誤った記述も多々見られます。韓国では、1980年代の民主化闘争を経て、2004年に「東学農民軍の名誉回復に関する特別法」が成立しています。

布施辰治

布施辰治(1880~1953)は宮城県石巻市出身の弁護士・社会運動家で、社会運動擁護のために、東京市電値上反対事件(1906年)、米騒動(1918年)、亀戸事件(1923年)、朴烈事件(1924年)などの弁護、救援に当たりました。全羅南道羅州郡宮三面では植民地経営の国策会社によって土地を買収された朝鮮の農民から返還訴訟を依頼され、解決のため奔走しました。解放後、こうした布施の活動を記憶していた農民達が現地に建てた抗日農民運動記念碑には布施の功績をたたえる一文が刻まれています。

金大中

金大中(元大統領:1924~2009)は木浦の沖合に浮かぶ荷衣島に生まれ、木浦の小学校を卒業しました。海運会社経営などを経て30代で民主化運動に参加。1971年の大統領選挙では朴正熙に97万票差までせまる健闘を見せ、一躍反軍事政権の旗手と目されるようになります。その後、東京滞在中に政権側に拉致されたり光州事件の首謀者として死刑判決を受けるなど、たびたび生命の危機にさらされながらも民政化実現を目指し続け、民主化後の1997年に第15代大統領に就任しました。北朝鮮との対話を進める「太陽政策」などを評価され2000年にノーベル平和賞を受賞しています。

